



地 下 鉄 の ヒ ミ ツ

地下鉄のあゆみ

昭和46年12月	南北線（北24条～真駒内間）開業
昭和51年6月	東西線（琴似～白石間）開業
昭和53年3月	南北線延長部（北24条～麻生間）開業
昭和57年3月	東西線延長部（白石～新さっぽろ間）開業
昭和63年12月	東豊線（栄町～豊水すすきの間）開業
平成6年10月	東豊線延長部（豊水すすきの～福住間）開業 南北線駅名変更「霊園前」駅→「南平岸」駅
平成11年2月	東西線延長部（琴似～宮の沢間）開業
平成20年2月	東西線に可動式ホーム柵の設置開始
12月	南北線に「女性と子どもの安心車両」導入
平成21年1月	ICカード乗車券「SAPICA」サービス開始
4月	東西線ワンマン運転開始
7月	東西線に「女性と子どもの安心車両」導入
平成23年12月	地下鉄開業40周年

札幌オリンピックを間近に控えた昭和46年、全国で4番目の地下鉄として開業した札幌市営地下鉄。昨年12月に開業40周年を迎えたんじゃ。



地下鉄博士じゃー！
ワシが案内しよう

地下鉄は交通渋滞もなく、天候に左右されず、特に札幌のような雪国にとっては、冬も安心・安全で快適な乗り物じゃなあ。

4月は、就職や転勤などで転入者数が増えるが、中でも中央区は10区のうち最も転入者が多いんじゃ。

新しく区民になった人も、普段地下鉄を利用している人も、知っているようで意外と知らない**地下鉄のヒミツ**を、分かりやすく紹介しよう。

地下鉄のギモンに ワシが答えるぞ



1日の走行距離は？

3路線の全列車の走行距離合計は、1日当たり約16,000キロになり、なんと札幌からブラジルまでの距離を走ることになるんじゃ。

時速何キロ？

平均すると、時速40キロで駅間を走っておるぞ。最高時速は70キロにもなるんじゃよ。

地下鉄はどこから来るの？

車両は兵庫県神戸市の工場で作られ、その後、船で苫小牧港へ到着。トレーラーに積んで、真駒内・大谷地・二十四軒にある車両基地へ運び、クレーンで線路に降ろしているんじゃよ。

地下鉄なのに地上を走ってるの？

南北線平岸駅～真駒内間は、建設費を減らすため地上高架となっている。雪対策のため、アルミ合金製のシェルターで覆うという世界でも珍しい構造なんじゃ。騒音防止にも効果を発揮しておるぞ。屋根の雪下ろしは手作業なんじゃと。大変そうじゃのお。

冬は暖房、夏は？

北海道の気候柄、暖房はあるが冷房はない。じゃが、例年7月中旬から約1カ月間は、風鈴の涼しげな音色が車内に響いておる。今や札幌の夏の風物詩じゃな。



ゴムタイヤって札幌だけ？

世界でも珍しいゴムタイヤ走行の地下鉄は、国内では札幌だけなんじゃ。加速・減速性能に優れ、騒音や振動も少ないぞ。車輪を2つ並べたダブルタイヤは南北線だけなんじゃ。



「チュンチュン」ってスズメの鳴き声？

東西線と東豊線の地下鉄を待っているとチュンチュンと聞こえるが、線路の中心にある逆T型の「案内軌条」というレールを「負集電器」というものが上から挟み込んで進むため、案内軌条の継ぎ目を通過する際に振動が起きてそう聞こえるんじゃ。一方、南北線は、横H型の案内軌条の上面を負集電器が押さえて進むため、振動が起りにくくほとんど聞こえないんじゃ。

ヒミツの線路？東西線を東豊線車両が走る？

東豊線の車両基地が東西線二十四軒駅にあり、西28丁目駅～二十四軒駅の間には秘密の線路があるんじゃ。朝のラッシュ前後などに、東西線を東豊線車両が走る不思議な光景を見ることができぞ。ほかにも、東西線ひばりが丘駅の地下2階部分には、大谷地の車両基地につながる秘密の線路と乗務員専用のホームがあるんじゃ。残念ながら、一般の人は行けないのがのお。